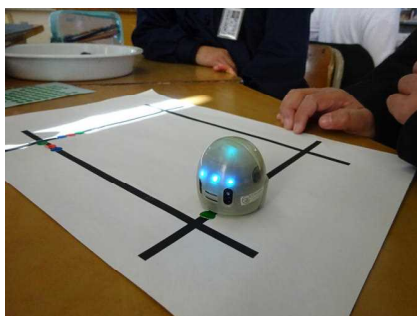




【プログラミング学習】

本年度から小学校にプログラミング教育が必修化されました。これは、「順序立てて考え、試行錯誤し、物事を解決する力」を育てるための教育です。本校でも、プログラミング教育用に開発された教材を活用して授業を行っています。

先日は、「オゾボット」というロボット教材を使って中学年が学習しました。黒い線を進むロボットの直線上にシールを貼ることで、「右折」「左折」等の命令を出し、想定通りに動くようにする活動でした。グループで相談と試行を繰り返しながら、どの児童も大変興味をもって取り組んでいました。



【堆肥作り(6年生)】

犬飼地区にある体験農園の「水辺の楽校」では、多くの学年が小麦や大豆、さつまいも等の栽培活動に取り組んでいて、教育的な効果は計り知れません。活動時の指導だけでなく平素から農園の管理もしてくださっている伊澤さん・清水さん・谷田さんには感謝の気持ちでいっぱいです。

1月13日(水)に、6年生がこの体験農園に行き、次年度の下学年の活動のために落ち葉を集め、一生懸命堆肥作りをしました。



【天文台・天文博物館見学(4年生)】

1月15日(金)に、4年生は天文台と天文博物館へ見学に行きました。まずプラネタリウムで星の動きや星座について学習した後、天文博物館で天文に関わる様々な展示物を見学しました。次に、国立天文台に移動して、日本最大級の口径188cmの反射望遠鏡を見せていただきました。間近で見る望遠鏡の大きさと迫力に子どもたちは大変驚いていました。日本が誇るこのような施設が身近にあるのは、とてもありがたいことです。

